

■□■□■□■□■□■□■□■□■  
■□■  
■□■ 岐阜県地域医療情報メール  
■□■ 2013/12/26  
□■□■□■□■□■□■□■□■□

「★ トピック ★  
| □ 平成 24 年医師・歯科医師・薬剤師調査結果について |  
| ★ 医療機関からのPR ★  
| □ 【県立多治見病院】研修医密着ドキュメントの紹介 |

==★ トピック ★=====

| ■ 平成 24 年医師・歯科医師・薬剤師調査結果について |

今月 17 日に、平成 24 年に実施された医師・歯科医師・薬剤師調査(通称「三師調査」)の結果が公表されました。

医師・歯科医師・薬剤師は 2 年に 1 回、その年の 12 月 31 日時点の住所、勤務先、勤務状況などを厚生労働大臣に届け出なければならない旨、医師法等で定められています。その届出を集計したものが三師調査であり、本統計結果は、医師数の最も基礎的なデータとして広く利用されています。今回はその結果をお伝えいたします。

岐阜県の医療施設(病院及び診療所)に従事する医師の総数は、前回調査時(H22年)の3,933人から95人増え、4,028人となりました。また、「人口10万人対医療施設従事医師数」(当該地域における実質的な医師充足率を示す指標)でも、H22年189.0人→H24年195.4人となり、6.4人増加しましたが、全国平均の226.5人を依然として下回っています。前回からの増加率は3.4%で、全国平均とほぼ同値となっています。

圏域別で見ますと、東濃圏域を除く全圏域で人口10万人対医療施設従事医師数が増加した一方で、東濃圏域では微減しました。

また診療科別医師数では、呼吸器内科、循環器内科、腎臓内科、泌尿器科、救急科などで前回調査比10%以上増加しました。特に救急科は、H22年30人→H24年47人と大幅に増えています。逆に、前回調査時から10%以上減ったのは、血液内科、心臓血管外科などでした。

今回の結果により、県全体としての医師数の増加傾向は認められるものの、更なる医師充足の達成や医師の地域的偏在・診療科別の不足の解消という課題は改めて確認されました。

全国の大学医学部定員は、平成10年度から長らくほぼ一定数（7630人前後）でしたが、平成20年度から段階的に引き上げられ、現在は約9,000人まで増加しています。来年の4月には、定員増加による初めての医師が誕生する予定であり、今後全国的にも当県においても、医師充足状況の改善が期待されます。

※下記リンク先に詳細な調査結果が掲載されています。  
是非ご覧ください。

【厚生労働省HP 医師・歯科医師・薬剤師調査】

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/33-20.html>

【岐阜県庁HP 岐阜県における医師の現状】

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/iryo/ishikakuho-taisaku/index.data/H24sansityousa.pdf>

==★ 医療機関からのPR ★=====

■ 【県立多治見病院】研修医密着ドキュメントの紹介

岐阜県立多治見病院のホームページでは、所属する初期臨床研修医に密着し、その日々の成長を描いたドキュメント『命を守る者～臨床研修医の挑戦～』を配信中です。

昨年度から配信を始め、現在、本編14話と番外編4話の合わせて18話の動画を配信しています。  
院内研修、へき地や離島の地域医療実習、院内行事の参加など、さまざまな模様を配信しています。

是非、ホームページにアクセスして研修の様子を見てください。そして、多治見病院に一度、見学に来てください。

研修の様子は、今後も配信していく予定です。  
(文責：岐阜県立多治見病院 臨床研修センター)

この研修の様子は、  
「県立多治見病院 臨床研修医の挑戦」で検索 で詳しく見ることができます。

【岐阜県立多治見病院 臨床研修医のページ】

[http://www.tajimi-hospital.jp/recruit/kango\\_kensyu/kenssyuui/kensyui-top.html](http://www.tajimi-hospital.jp/recruit/kango_kensyu/kenssyuui/kensyui-top.html)



○メール配信者

岐阜県 健康福祉部

地域医療推進課 医師確保係

tel 058-272-8879

e-mail [c11230@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11230@pref.gifu.lg.jp)

